

校訓:「創造」「根気」「協力」 教育目標:「ゆたかにきずき あしたをになう ～心やさしく おおらかに～」



仙北市立神代中学校 学校報
No. 3 令和5年4月10日(月)

令和5年度学校経営

仙北市が掲げるまちづくり構想「幸福度NO.1のまちづくり」、そして市教育委員会が進める基本理念『誰をも取り残さない教育』の実現、また、昨年度学校適正配置に関わるアンケートで本校保護者の皆様が示した、「子どもに伸ばしてほしい力」①基礎学力の向上・個々に応じた細やかな指導②表現力③思いやり・協力④規範意識、「学校の教育以外での役割として期待していること」①防災拠点②伝統・文化の継承③住民の交流の場、等を考慮し、今年度の学校経営方針を次のように設定しました。

地域の学校として、地域の方々のお力をお借りしながら、子どもたちの健やかな成長を目指してまいります。

学校教育目標

「ゆたかにきずき あしたをになう」
～心やさしく おおらかに～

学校経営方針

生徒・保護者・地域・教職員が共に歩み、
誰にとっても誇れる学校づくり
～神中プライドの醸成～

合い言葉

『希望の光』と『挑戦する心』
心をつなぎ、めざせ日本一！

目指す学校像

- ・安全を最優先し、思いやりにあふれ、
はつらつと、笑顔の絶えない学校
- ・生徒の体力、心力、知力を伸ばし、
ふるさとの元気の源となる学校
- ・地域の力を取り入れ、地域と共に成長していく学校

目指す生徒像

- ・希望の光と挑戦する心を持ち、
何事にも根気強く取り組める生徒

- ・他と関わり、応援・感動・貢献・主体的な
自己表現ができる生徒
- ・自他の成長を認め合い、笑顔で協働し創造できる生徒

目指す教師像

- ・生徒の可能性やよさを認め確かな学力を支える教職員
- ・自らを律し、笑顔で共に歩み、信頼される教職員
- ・学校・地域の発展に寄与できる同僚性のある教職員

誰をも取り残さない教育に向けて(一部)

- ①「安心で安全な環境づくり」 学年担当制等(学年部職員全員で取り組む学活・道徳・総合)、生徒指導部会・主任会の設置、**ふわふわ言葉の励行**、生徒の成長が見える校内環境、保護者・地域・関係機関との情報共有の充実
- ②「骨太の人間の育成」「仙北市プライドの醸成」 全校トレーニングの実施、メディアルールの進化、毎日カップへの挑戦、早寝早起き朝ごはん運動、ふるさとウォーク・なべっこ、職場体験・勤労体験の充実、地域人材の積極的活用、4つの柱の実践
生徒会発案による日本一への挑戦
- ③「問いを発する子どもの育成」 神代小・中中連携、授業研究会への相互参観、神小との授業形式統一合同あいさつ運動、中学校職員の合同・乗り入れ授業3つの「わ」の徹底、相互授業参観、読書活動の推進
上級学校訪問、言語活動の充実(話形・表現活動)



※4月7日、入学式後の学級活動の様子。